



ビデオ会議システム CS-800 CS-500

OSD メニュー 操作ガイド

目次

OSD メニューとは	3
OSD メニューの使用条件	3
OSD メニューでできること	3
OSD メニューの表示と終了方法	4
本体を起動する	4
OSD メニューの表示	5
OSD メニューの終了	5
OSD メニューの操作方法	6
OSD メニュー画面	6
リモコンで操作する	7
ミーティングエリア設定	8
スマートフレーミングモード設定	9
カメラプリセット	10
マイク設定	11
スピーカー設定	12
Bluetooth 設定	13
Bluetooth 接続の方法	14
通知バッジ一覧	16

OSDメニューとは

OSD (On-Screen Display) メニューは、テレビの画面上に表示して CS-800 および CS-500 の設定を行う画面です。リモコンから操作できます。

OSDメニューの使用条件

以下の条件が揃っている場合に OSD メニューを使用できます。

- テレビと本体が HDMI ケーブルで接続されていること
- 本体の HDMI 接続機能を有効にしていること
- ヤマハ CS マネージャーで OSD メニュー機能を有効にしていること
- リモコンと本体をペアリングしていること

本体の接続方法・設定方法は、各製品の「ユーザーガイド」をご参照ください。

OSDメニューでできること

✓ ミーティングエリア設定

人を認識するカメラフレーム領域の設定をします。この設定は、カメラの「スマートフレーミング」とマイクの「フェイスフォーカスビームフォーミング」に使用されます。(8 ページ)

✓ スマートフレーミングモード設定

ライブレビュー画面を確認しながら、スマートフレーミング機能のモードを選択します。モードに応じて自動的に画角を調整し、フレームに収めることができます。(9 ページ)

✓ カメラプリセット設定 (2 パターンまで)

ライブレビュー画面を確認しながら、カメラの PTZ (パン・チルト・ズーム) の値を調整し、プリセットに登録します。(10 ページ)

✓ マイク設定

カメラで検出した顔の位置から参加者の音声のみを收音する「フェイスフォーカスビームフォーミング」のオン/オフと、ノイズ除去機能のオン/オフを設定します。(11 ページ)

✓ スピーカー設定

スピーカーの自動音量調整機能のオン/オフを設定します。(12 ページ)

✓ Bluetooth 接続

本体とスマートデバイスを Bluetooth 接続します。スマートデバイスを Bluetooth 接続することで、本体を使用して、外出中の人と音声でリモート会議ができます。(13 ページ)

❗ お知らせ

スマートフレーミングとカメラプリセットは同時に適用できません。

OSDメニューの表示と終了方法

本体を起動する

AC アダプターを接続すると本体の電源が自動的にオンになります。

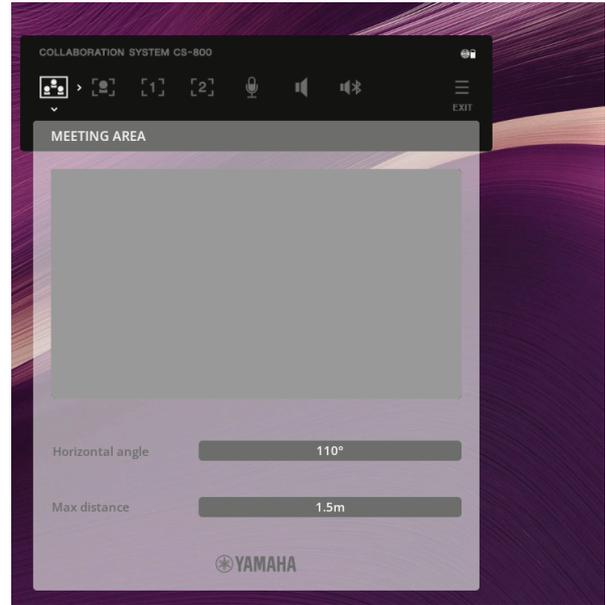
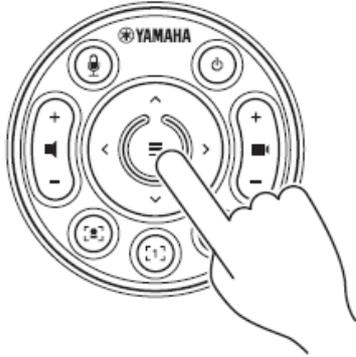
本体とテレビを HDMI ケーブルで接続すると、テレビに待機画面が表示されます。

本体と PC を USB ケーブルで接続している場合は、テレビに PC の画面が表示されます（OSD メニューは表示されません）。



OSDメニューの表示

リモコンの ≡ (メニュー) ボタンを押すと、テレビに OSD メニューが表示されます。



リモコンの ≡ (メニュー) ボタンを押します。

✓ テレビの左上に OSD メニューが表示されます。

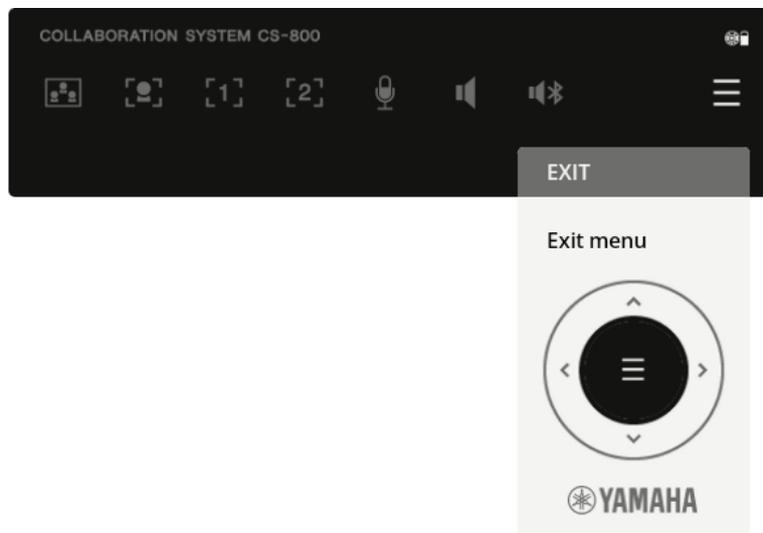
① お知らせ

メニューボタンを押しても OSD メニューがテレビに表示されない場合は、OSD メニュー機能が無効になっている可能性があります。詳しくは「ヤマハ CS マネージャー ユーザーガイド」をご参照ください。

OSDメニューの終了

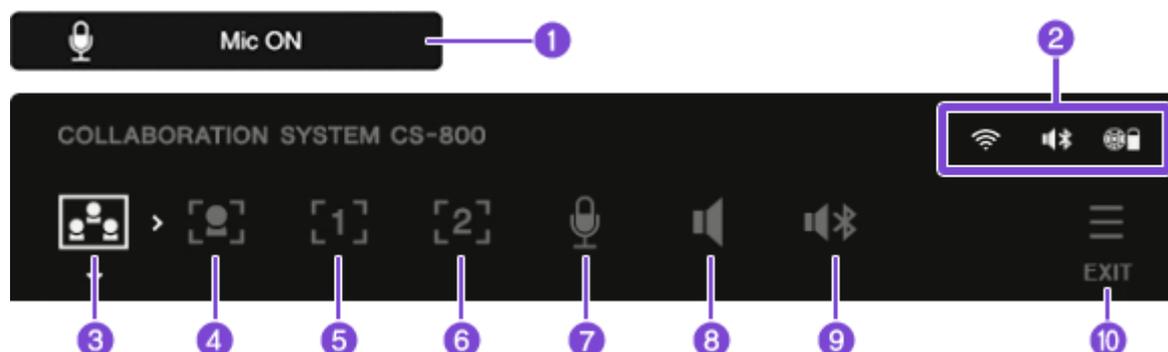
リモコンの ≡ (メニュー) ボタンを押して、OSD メニューを閉じます。
操作エリアにカーソルがある場合は、≡ (メニュー) ボタンを 2 回押します。
その場合、1 回目で終了画面が開き、2 回目で OSD メニューが終了します。

≡ [Exit] 終了画面



OSDメニューの操作方法

OSDメニュー画面



① 通知バッジ

操作をした結果の通知を 4 秒間表示します。

> [通知バッジ一覧：16 ページ](#)

通知バッジは、OSD メニューを表示していないときにも表示されます。

② ステータス情報



Wi-Fi 接続状態 (Wi-Fi 未接続時は非表示)



Bluetooth 接続状態 (Bluetooth 未接続時は非表示)



リモコンの接続状況と電池残量 (リモコン未接続時は非表示)

操作メニュー

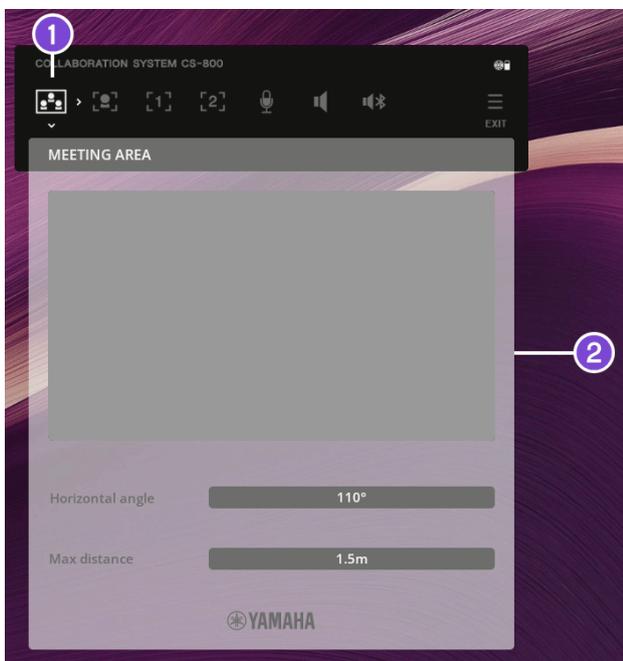
- ③ [MEETING AREA] ミーティングエリア設定 (8 ページ)
- ④ [SMART FRAMING] スマートフレーミング設定 (9 ページ)
- ⑤ [CAMERA PRESET 1] カメラ PTZ プリセット 1 (10 ページ)
- ⑥ [CAMERA PRESET 2] カメラ PTZ プリセット 2 (10 ページ)
- ⑦ [MIC] マイク設定 (11 ページ)
- ⑧ [SPEAKER] スピーカー設定 (12 ページ)
- ⑨ [Bluetooth] Bluetooth 設定 (13 ページ)
- ⑩ [Exit] OSD メニューの終了 (5 ページ)

リモコンで操作する

リモコンのパン/チルトボタンを矢印ボタンとして使用します。

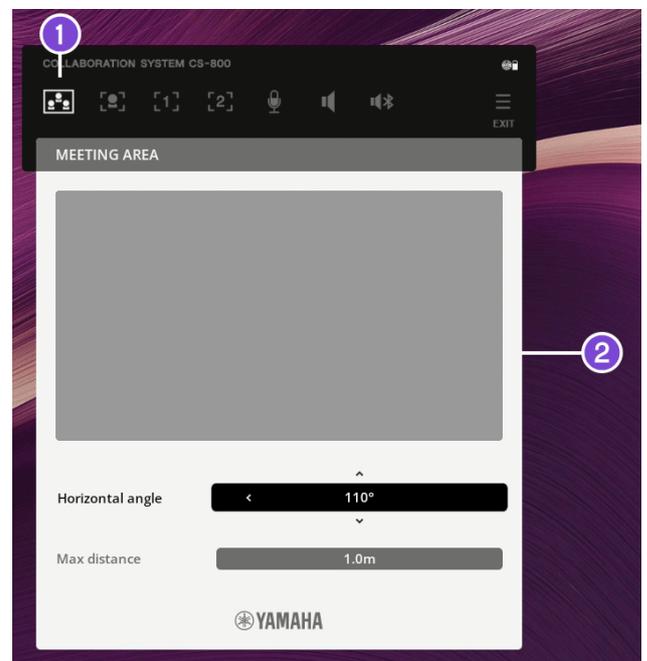


1. 左右の矢印ボタンでメニューを選択し、下ボタンで選択したメニューの操作エリアに移動します。



左右ボタンでメニューを選択する

① のメニューアイコンに矢印が表示されているときは、メニュー選択状態です。このとき、② の操作エリアは透過されています。



下ボタンで各メニューの操作エリアに移動する

② の操作エリアにカーソルを移動すると、背景が不透過になり、各選択項目に矢印が表示されます。左右上下の矢印ボタンで、項目を移動・選択します。

2. メニュー選択に戻る場合は、操作エリア内で 三 (メニュー) ボタンを押します。
上ボタンでカーソルを移動して戻ることも可能です。

お知らせ

OSD メニューを表示中、リモコンは OSD メニューの操作用に切り換わります。

※ (ミュート) ボタンと (ボリューム) ボタンのみ使用可能。

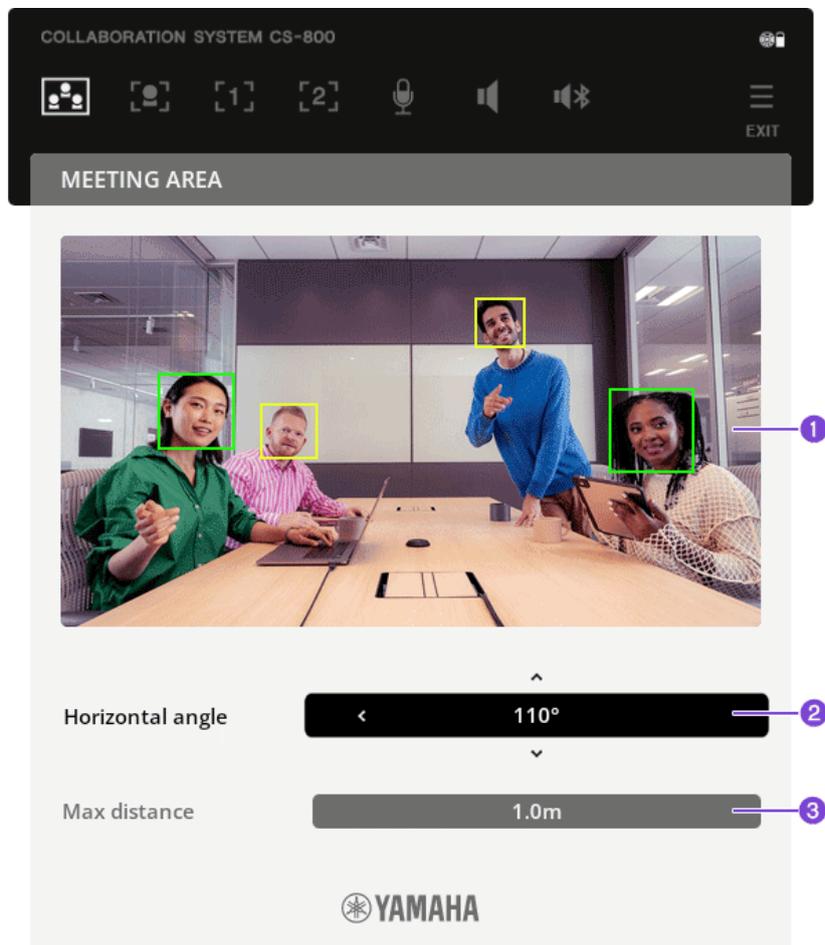
通常のリモコン操作をする場合は、リモコンの 三 (メニュー) ボタンを押して OSD メニューを終了してください。

ミーティングエリア設定

ミーティングエリア設定では、人を認識するカメラフレーム領域の設定をします。この設定は、カメラの「スマートフレーミング」とマイクの「フェイスフォーカスビームフォーミング」に使用されます。



[MEETING AREA] ミーティングエリア設定画面



① ライブプレビュー画面を確認する

- 緑色の囲み：顔が検出されていることを意味します
- 黄色の囲み：顔がカメラに十分に近づいていないことを意味します

ライブプレビュー画面を確認しながら、なるべく多くの参加者が緑色の囲みになるように ② と ③ を調整します。

② **Horizontal angle** ミーティングエリアの水平方向の対象エリアを設定します。(20~110°)

③ **Max distance** ミーティングエリアの対象を何 m 先までにするかを設定します。(1.0~4.5 m) ※

※ マイク設定の[Face Focus Beamforming]が[ON]の場合、最大距離は 3 m になります。(11 ページ)

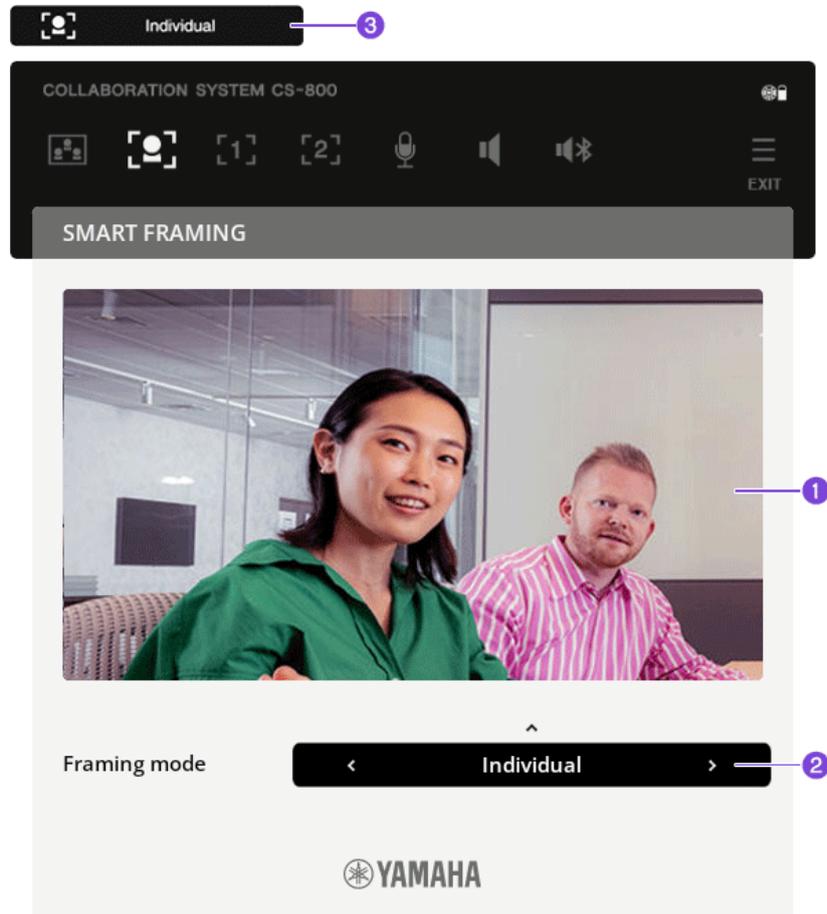
🔗 関連リンク

- [スマートフレーミングモード設定 \(9 ページ\)](#)
- [マイク設定 \(11 ページ\)](#)

スマートフレーミングモード設定

スマートフレーミングは、モードに応じて被写体を追従する機能です。カメラで検出した顔の位置から自動的に画角を調整しフレームに収めます。本画面では、カメラのライブプレビュー画面を見ながらスマートフレーミングのモードを選択できます。

[SMART FRAMING] スマートフレーミングモード設定画面



① ライブプレビュー画面を確認する

② [Framing mode] スマートフレーミングモードを選択する

[Individual]	特定の人をフレームに収めるモード
[Speaker tracking]	話している人をフレームに収めるモード
[Group]	映っている人全員をフレームに収めるモード（ズームは無効になります）

※ 対象エリアは、ミーティングエリア設定で設定します。（8 ページ）

✓ 選択したモードが ③ 通知バッジに表示されます。

① お知らせ

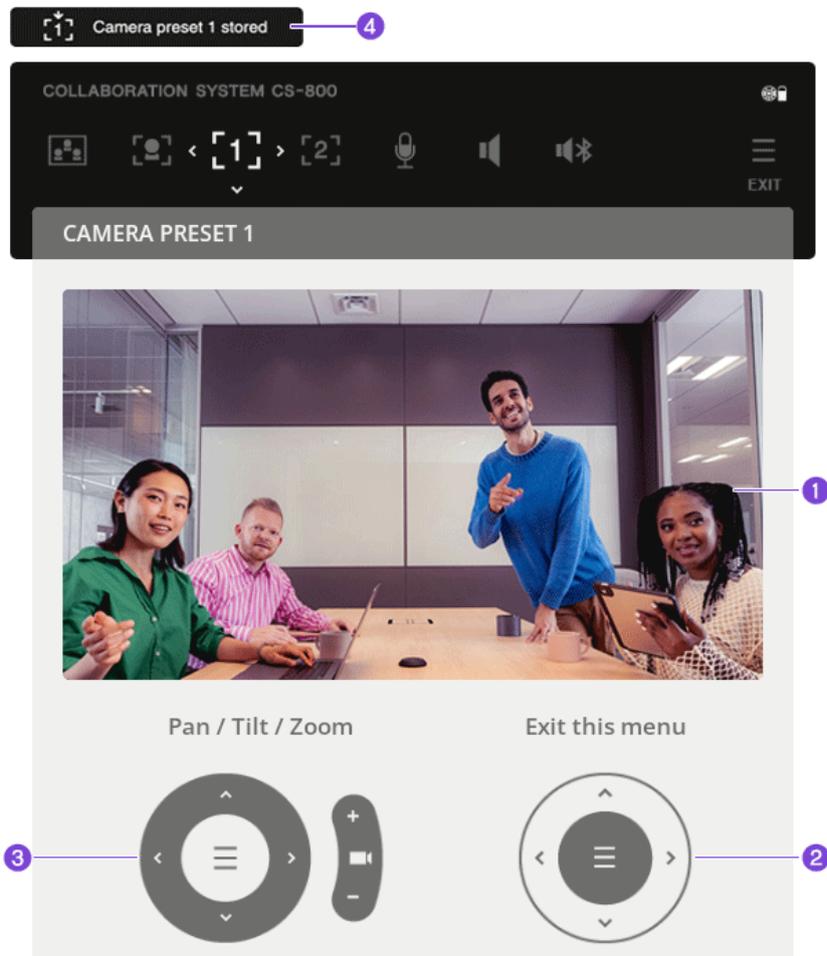
- スマートフレーミング機能がオフになっている場合、リモコンでオンにする必要があります。リモコンの  (メニュー) ボタンを押して OSD メニューを終了し、 (スマートフレーミング) ボタンを押してください。
- カメラプリセットを呼び出すと、スマートフレーミング機能はオフになります。（10 ページ）

カメラプリセット

ライブプレビュー画面を確認しながら、カメラの PTZ（パン・チルト・ズーム）の値を調整し、プリセットに登録します。[CAMERA PRESET 1] [CAMERA PRESET 2]にそれぞれ登録することで、2つまで登録できます。

登録したプリセットは、リモコンの [1] [2] (カメラプリセット) ボタンで呼び出します。

[1] [2] [CAMERA PRESET 1] [CAMERA PRESET 2] カメラプリセット 1、2 登録画面



[CAMERA PRESET 1]もしくは[CAMERA PRESET 2]の画面を開くと、リモコンが PTZ 設定ボタンに切り換わります。ライブプレビュー画面で確認しながら、リモコンで PTZ を調整します。

① ライブプレビュー画面を確認する

② [Pan/Tilt/Zoom] PTZ を調整する

リモコンのパン・チルトボタン（矢印ボタン）でカメラの向きを調整し、**■**（ズーム）ボタンで範囲を調整します。

- 短押し: パン・チルト・ズームを 1 ずつ変更します
- 長押し: 押し続けている間、パン・チルト・ズームを変更し続けます

③ [Exit this menu] 設定を確定する

調整が完了したら、リモコンの **≡** (メニュー) ボタンで設定を確定します。

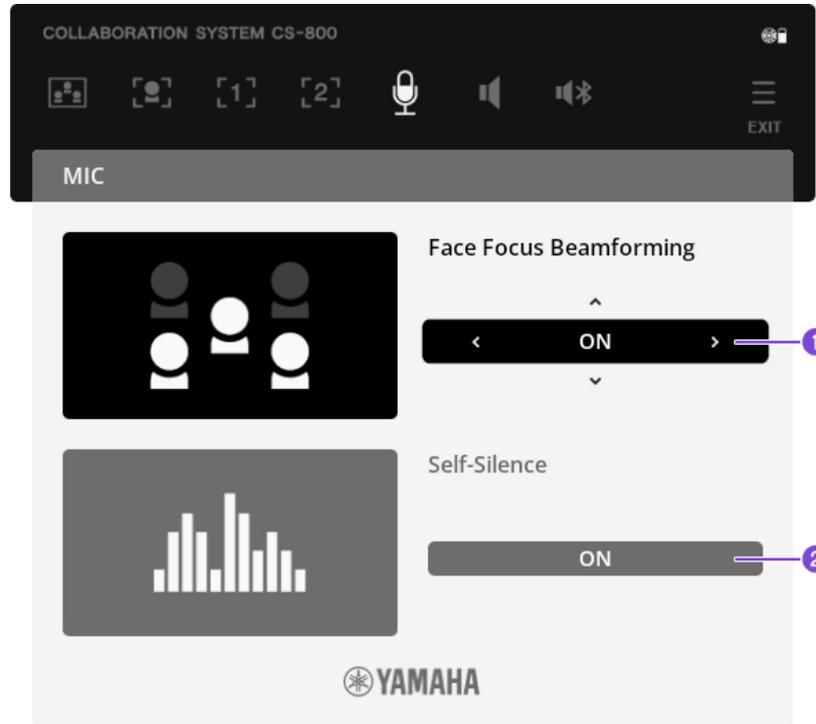
- ✓ 登録が完了すると、**4** 通知バッジが 4 秒間表示されます。
- ✓ 本画面は終了し、カーソルがメニューアイコンに移動します。

マイク設定

マイク設定では、カメラで検出した顔の位置から参加者の音声のみを收音する「フェイスフォーカスビームフォーミング」のオン/オフと、ノイズ除去機能のオン/オフを設定します。



[MIC]マイク設定画面



1 Face Focus Beamforming



ON



OFF

「フェイスフォーカスビームフォーミング」のオン/オフを設定します。オンにすると、カメラで検出した顔の位置から、参加者の音声のみを收音します。※

オンにした場合：

参加者を検出するため、レンズキャップを外してください
対象エリアは、ミーティングエリア設定で設定します（8ページ）

2 Self-Silence



ON



OFF

マイクのノイズ除去機能のオン/オフを設定します。オンにすると、人の声とノイズを自動的に検出し、人の声以外の音を低減します。

※ 本機能は本体からの距離が 3 m 以下の場合に適用できます。ミーティングエリア設定の[Max distance]が、3.5 m 以上の場合、オンに設定できません。（8ページ）

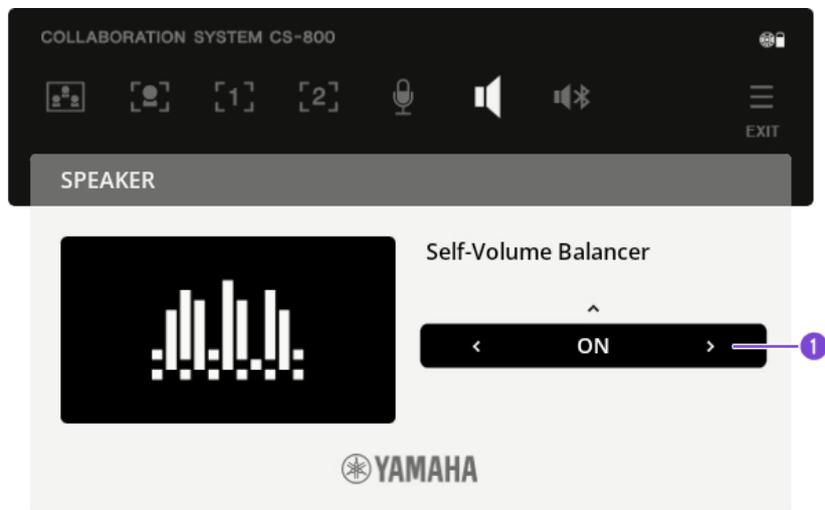
関連リンク

＜ [ミーティングエリア設定（8ページ）](#)

スピーカー設定

スピーカー設定では、スピーカーの自動音量調整機能のオン／オフを設定します。

🔊 [SPEAKER] スピーカー設定画面



1 Self-Volume Balancer



ON



OFF

自動音量調整機能のオン／オフを設定します。オンにすると、周囲の環境に合わせてスピーカーの音量を自動調整します。

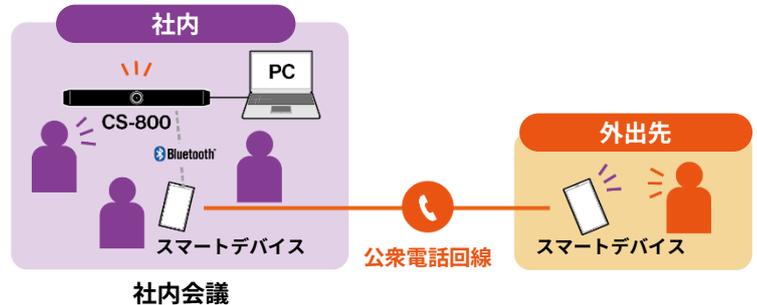
Bluetooth設定

本体とスマートデバイスを Bluetooth 接続します。スマートデバイスを Bluetooth 接続することで、本体を使用して、外出中の人と音声でリモート会議ができます。

✓ 外出中の人と電話会議を行う

社内会議を行うとき、本体を通して外出中の人（スマートデバイスを持った人）と電話会議ができます。

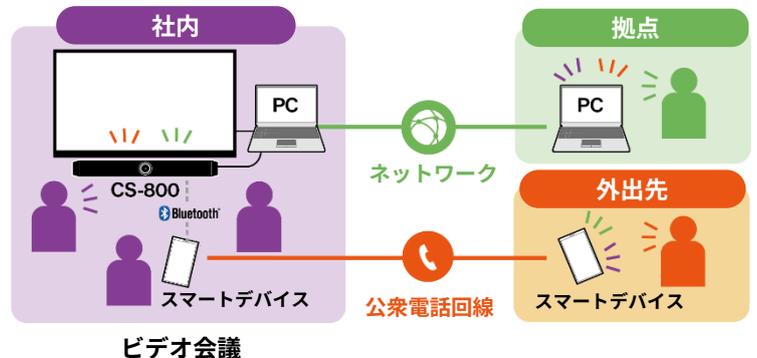
Bluetooth 接続したスマートデバイスから、外出中の人のスマートデバイスに電話してください。



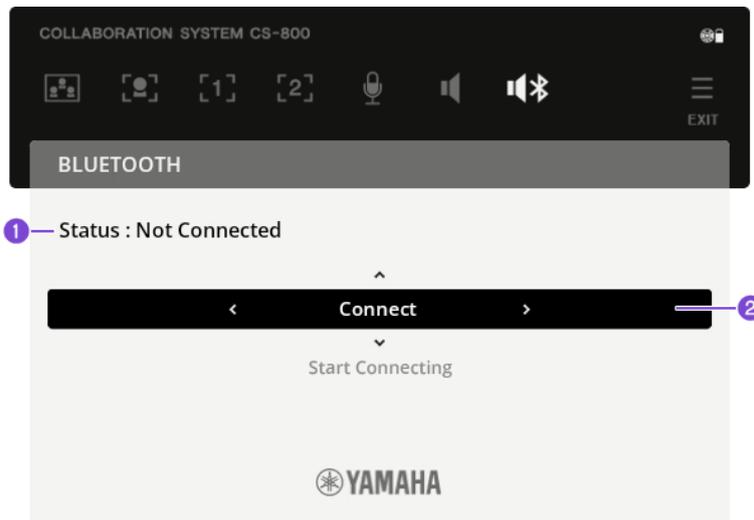
✓ 外出中の人にビデオ会議に参加してもらう

本体を使用してビデオ会議を行いながら、外出中の人にスマートデバイスから音声のみ会議に参加してもらうことができます。外出中の人には、ビデオ会議に参加しているすべての相手（リモート参加している拠点の相手を含む）と会話が可能です。

Bluetooth 接続したスマートデバイスから、外出中の人のスマートデバイスに電話してください。



🔊 [BLUETOOTH] Bluetooth 設定画面



- ① **Status** Bluetooth 接続の状態が表示されます。
[Not connected] Bluetooth 接続されていない状態
[Ready to Pair…] ペアリングモード
[Ready to Connect…] ペアリングしたスマートデバイスと Bluetooth 接続が可能な状態
[Connected to <Bluetooth 接続したスマートデバイス名>] Bluetooth 接続されている状態
[Disabled] Bluetooth が無効になっている状態

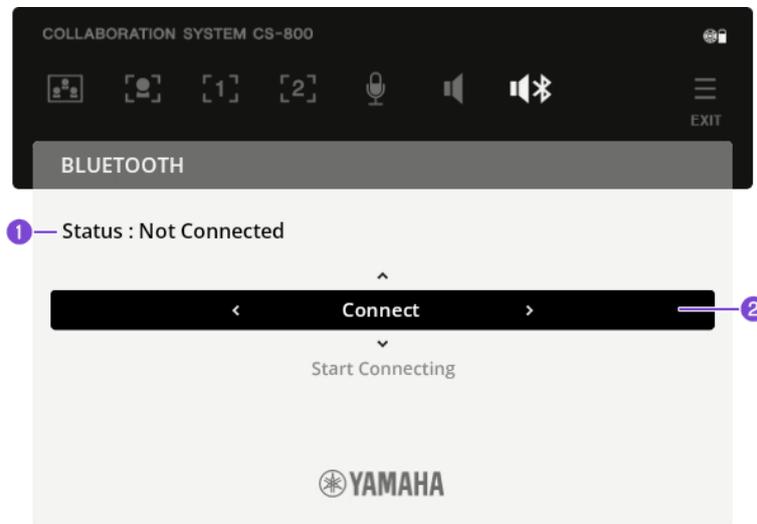
- ② リモコンの矢印ボタンでカーソルを移動して操作を決定します。

Bluetooth 接続の方法

はじめて接続する場合：ペアリングする

はじめて本体と Bluetooth 対応のスマートデバイスを接続する場合は、機器同士のペアリングが必要です。

画面：Bluetooth 接続されていない状態



① 準備：本体とスマートデバイスの Bluetooth を有効化する

1. 本体の Bluetooth を有効化する

① [Status]が[Disabled]の場合は、本体の Bluetooth が無効となっています。Bluetooth を有効にしてください。詳しくは「ヤマハ CS マネージャー 操作ガイド」の Bluetooth 設定をご参照ください。

2. スマートデバイスの Bluetooth をオンにする

② ペアリング：ペアリングする

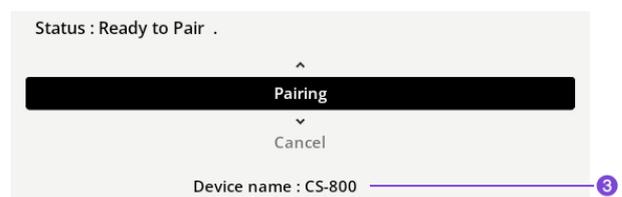
1. リモコンの > ボタンを押す

② [Pairing]が選択されます。



2. リモコンの v ボタンを押す

ペアリングモードになります。
スマートデバイスに ③ [Device name]が表示されます。

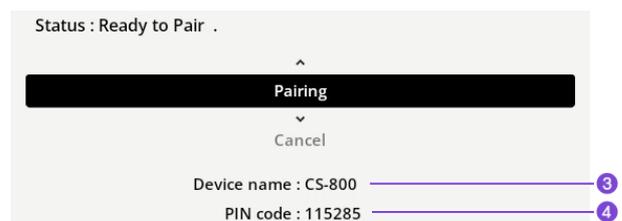


3. スマートデバイスの Bluetooth 接続画面で

③ [Device name]のデバイスに接続する

OSD メニューに ④ [PIN code] (6桁の数字)が表示されます。

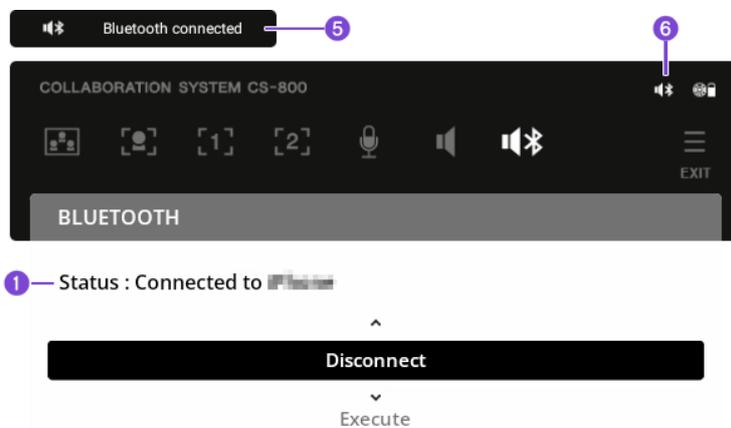
※ ペアリングモードに入って2分以上経つと、ペアリングがキャンセルされます。



4. スマートデバイスでペアリングリクエストを承認する

④ [PIN code] (6桁の数字) とスマートデバイスに表示されているコードが同じことを確認し、ペアリングを承認します。

- ✓ Bluetooth 接続が完了すると、⑤ [Bluetooth connected] の通知バッジが 4 秒間表示されます。
- ✓ ① [Status] に [Connected to <Bluetooth 接続したスマートデバイス名>] が表示されます。
- ✓ ⑥ Bluetooth 接続アイコンが表示されます。

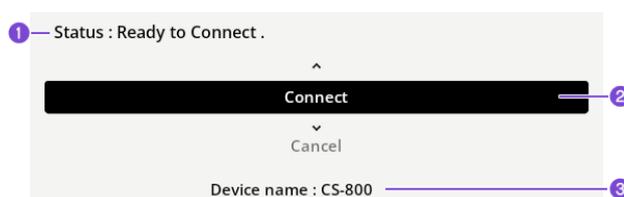


2 回目以降の接続の場合：Bluetooth 接続する

ペアリング済みのスマートデバイスは、OSD メニューもしくはスマートデバイスから接続できます。

OSD メニューから接続する場合：

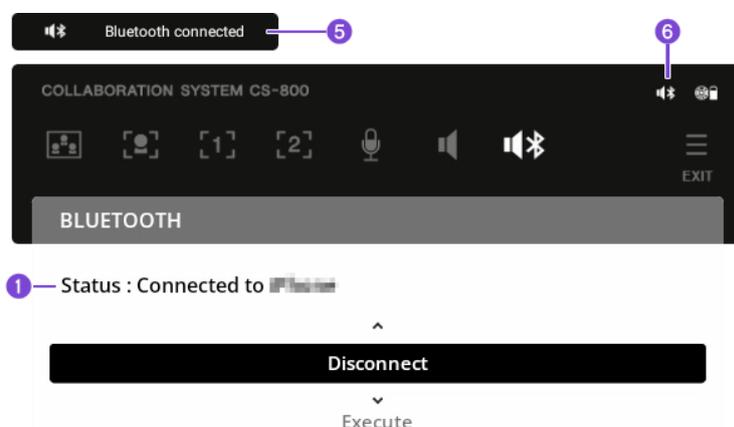
リモコンの \checkmark ボタンを押します。



スマートデバイスから接続する場合：

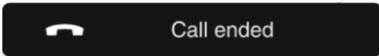
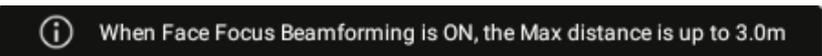
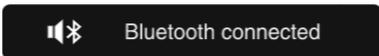
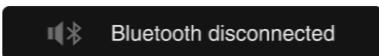
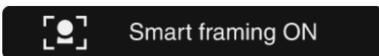
スマートデバイスで ③ [Device name] のデバイスに接続します。

- ✓ Bluetooth 接続が完了すると、⑤ [Bluetooth connected] の通知バッジが 4 秒間表示されます。
- ✓ ① [Status] に [Connected to <Bluetooth 接続したスマートデバイス名>] が表示されます。
- ✓ ⑥ Bluetooth 接続アイコンが表示されます。



通知バッジ一覧

画面の左上、または OSD メニューの上に表示される「通知バッジ」(6 ページ)の一覧です。

カテゴリー	通知バッジ	通知内容
マイク		マイクがミュートの状態
		マイクがオンの状態
通話		電話の着信状態
		通話終了
アラート		USB 接続中、Bluetooth 経由の音楽を再生中、または Bluetooth 経由の通話中にリモコンの  (電源) ボタンを押した → 電源をオフにする場合は、上記の操作を終了してから  (電源) ボタンを押してください。
		マイク設定の[Face Focus Beamforming]がオンのとき、ミーティング設定で[Max distance] (最大距離) を 3.0 m 以上にしようとした → [Face Focus Beamforming]が[ON]の場合、最大距離は 3 m になります。(8 ページ)
		ミーティングエリア設定の[Max distance]が 3.5 m 以上のとき、マイク設定で[Face Focus Beamforming]をオンに変更しようとした → [Face Focus Beamforming]は、本体からの距離が 3 m 以下の場合に適用できます。ミーティングエリア設定の[Max distance]が、3.5 m 以上の場合、オンに設定できません。(11 ページ)
Bluetooth Bluetooth 設定 : 13 ページ		Bluetooth デバイスが接続された
		Bluetooth デバイスが切断された
スマートフレーミング スマートフレーミングモード設定 : 9 ページ		スマートフレーミングモードを[Individual]に設定
		スマートフレーミングモードを[Speaker tracking]に設定
		スマートフレーミングモードを[Group]に設定
		スマートフレーミングモードが[Individual]のとき、スマートフレーミングがオンに変更された
		スマートフレーミングモードが[Speaker tracking]のとき、スマートフレーミングがオンに変更された

	 Smart framing ON	スマートフレーミングモードが[Group]のとき、スマートフレーミングがオンに変更された
	 Smart framing OFF	スマートフレーミングモードが[Individual]のとき、スマートフレーミングがオフに変更された
	 Smart framing OFF	スマートフレーミングモードが[Speaker tracking]のとき、スマートフレーミングがオフに変更された
	 Smart framing OFF	スマートフレーミングモードが[Group]のとき、スマートフレーミングがオフに変更された
	 Auto-zoom is working	スマートフレーミングがオンで、[Group]モードのときに、リモコンの  (ズーム) ボタンが押された → [Group]モードのときは、ズームが無効となります。
カメラプリセット ▶ カメラプリセット：10ページ	 Camera preset 1	[Camera Preset 1]を呼び出した
	 Camera preset 2	[Camera Preset 2]を呼び出した
	 Camera preset 1 stored	[Camera Preset 1]を登録
	 Camera preset 2 stored	[Camera Preset 2]を登録
リモコン	 Connected	リモコン接続状態
	 Not connected	リモコンが接続されていない状態 → リモコンのペアリングをしてください。ペアリング方法は、製品の「ユーザーガイド」を参照ください。
Wi-Fi 接続	 Wi-Fi connected	Wi-Fi を接続した
	 Wi-Fi disconnected	Wi-Fi が切断された
リモコン切れ通知	 Battery low	リモコンの電池が消耗している状態 → 電池を交換してください。電池の交換方法は、製品の「ユーザーガイド」をご参照ください。

